

初めて出会った植物たち（旭川）

舟橋 健*

旭川近郊の野山を歩き、草花を観察しだして、まもなく10年、多くの植物に出会ってきた。観察した種の間違いを防ぐ為に、自然保護調査報告書総集編1991旭川市（以下「調査報告書」という）との比較を行っているが、記録されていない種に出会う事が間々ある。

その中で、旭川地方に自生しているが、あまり知られていないと思う植物を4種紹介します。

モイワラン *Cremastra aphylla* ラン科

2008.6.15.旭川市博物科学館主催の観察会で神居古潭に行った時、前の班がサイハイランがあると言っているのを見てみると20株程の群生したモイワランがあった。この時の参加者が旭川地方での初確認者となった。

モイワランは1957年札幌市藻岩山で発見され産地に因んでモイワランと言うが、その時はサイハイランの変種とされたが、1999年に独立種として新種となった。このため注目され各地から少ないが分布の報告がある。

サイハイランとの違いは①普通葉が生じない②花被片の開度が小さい③花の色が褐色を帯びた赤紫である④花序あたりの花数が少ない、他細部に違いがある。

葉が無く葉緑体を持たないので養分は、根にあるラン菌から貰って生きているので、腐生ランと言われている。

環境省 レッドデータブック 2007 絶滅危惧ⅠA類 (CR)

クゲヌマラン *Cephalanthera longifolia* ラン科

神楽外国樹種見本林や近郊の山で観察していると、クゲヌマランに似ている花があるが、調査報告書を見てもキンラン属のランはササバギンランしか記録されていず、初めは似た花を見てもササバギンランの成長不良等の違いかと思っていたが、どうしてもササバギンランとは違うと疑問を持ち、検索表などで調べクゲヌマランと同定した。

ササバギンランは、花柄基部の苞は下部の1~2枚は大きく葉状で花序と同じかより高くなり、唇弁の距は、はっきり下方に突き出るが、クゲヌマランは苞が花序より低く、距が出ない等の特徴がある。

分布域は、北海道は空知地方以南となっている。

環境省 レッドデータブック 2007 絶滅危惧Ⅱ類 (VU)

*サイエンスボランティア旭川特別学芸員

コケオトギリ *Sarothra laxa* オトギリソウ科

旭川でカキラン・ヤマトキシソウが見られる所があると聞き、2002.7.6.春光台公園に行った。カキラン・モウセンゴケが咲きヤマトキシソウは花期のせいかなかったが、町中の小さな湿地に希少種が自生している事に驚きと感動でした。湿原から出ようと境の溝を見たら小さな黄色い花が咲いている。花径5mm程で葉は広卵形の、初めてみる花コケオトギリだ。

コケは苔で、小型で苔の様なのでつけた名前。溝の縁15cm×40cm程の所に咲いている。この場所は歩道の側で草刈が良くされる所なので消えてしまわなければ良いと思っている。

分布域は、北海道は南半分となっている。

ヒロハハナヤスリ *Ophioglossum vulgatum* ハナヤスリ科

2007.6.19. フラワーソンの補充調査のため10年来のフィールドである旭山を仲間と歩いていると、「この植物何？」と言われ、視てみると広披針形の広葉1枚と上に突き出した狭披針形葉様のもの1枚の植物が、散策路縁の130cm×60cm程の範囲に群生し、一瞬何の植物か判らず、良く視ると栄養葉・孢子葉でありシダだと判る。シダ類は苦手の分野であるが、この種は普通のシダと見かけもかなり違って、部分的二形性なので調べるとすぐにヒロハハナヤスリと判った。

この場所は、草刈がされる所で、一度孢子葉が出掛かった時に刈られ翌年は減ってしまったので、今後は心配である。

北海道での分布の報告は10数箇所程と少ない。

北海道レッドデータブック 2001 希少種 (R) - 1

今回紹介した種は、旭川市での初産地報告となるかも知れません。

調査報告書には、旭川市内8地区でシダ類と種子植物の総数662種が報告されているが、全市を網羅したものでないので、ほかにも記録されていない種が生息しています。特に近年は外来種が増えてきています。又、逆に記録されていたが、現在は見る事が出来なくなった種もあります。

このような状況ですが、旭川市の自然は、まだこの地方特有の自然の生態系を保っていますので、決して貧弱なものではありません。今後とも自然を破壊せぬよう、細心の注意を払って保護して行きたいものです。

引用文献

- 斉藤恒弼 1991. 自然保護調査報告書総集編 旭川市
佐竹義輔他 (編) 2000. 日本の野生植物 草本 I 単子葉類 平凡社.
佐竹義輔他 (編) 2000. 日本の野生植物 草本 II 離弁花類 平凡社.
梅沢 俊 2007. 新北海道の花 北海道大学出版会.
梅沢 俊 2001. 北海道初夏の花 絵とき検索表 エコ・ネットワーク.
梅沢 俊 2001. 北海道夏～秋の花 絵とき検索表 III エコ・ネットワーク.

- 松井 洋 2009. 空知支庁のラン科アツモリソウとモイワランの記録 北方山草 26.
遊川知久 2009 北海道に分布するクゲヌマラン類似植物 北方山草 26
岩槻邦男 (編) 1992. 日本の野生植物 シダ 平凡社.
五十嵐 博 2008. 北海道のトクサ科とハナヤスリ科の分布特性 北方山草 25.



モイワラン



クゲヌマラン



コゲオトギリ



ヒロハハナヤスリ